令和2年度第3回マルチリンガル教育センターFD企画

グローバル化時代における言語教育と言語教師の成長 - 「ポスト教授法」時代の言語教師とその支援方法を考える-



日時・場所

令和2年 (2020年) 11月5日 (木) · 15:00 - 16:30 · 於「Zoom」

下記のURLよりお申込いただいた方にMeeting IDとPasswordをお知らせします (10/31締切)。 https://forms.gle/e3vbjgP8i8Zj2fe9A (大阪大学の学部・大学院生, 教員対象)

プログラム内容

講演「グローバル化時代における言語教育と言語教師の成長

─「ポスト教授法」時代の言語教師とその支援方法を考える──

グローバル化の波は、この20年で言語教育を取り巻く景色を一変させました。街の景観は多言語化が進み、SNSでも翻訳機能を通したやり取りが日常化する中で、言語教育の意義も多様性を前提としたものへと再考が迫られています。これからの社会では、どのような言語教育、そして言語教師が必要となるのでしょうか。本講義では、近年の応用言語学における研究動向を踏まえ、言語教師の成長について時間軸と社会的文脈から多元的に捉え直します。その上で、「ポスト知識・技能伝達型」や「ポスト教授法」時代に必要な言語教師の育成・支援方法について実践例とともに考えていきます。

講師

北出慶子 立命館大学文学部 教授

連絡先:マルチリンガル教育センター事務局 (cme-office@lang.osaka-u.ac.jp)

本FDは、大阪大学の「新任教員研修プログラム (教育能力開発分野)」として申請中です (受講時間1.5時間相当)